

SIMON MOORES

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Disruptive technologist specialising in the evolution of 'Big Data', information security and online crime.



Topics

- Business
- Future
- Management
- Technology

サイモン・ムーアズ博士は、破壊的な技術者でありセキュリティの未来派であり、保守的技術フォーラムの副社長であり、オープンマーケット政策シンクタンクAedilesのディレクターでもあります。

トニーブレア政権時代の元英国の「技術大使」である彼は、保守的な「英国のデジタル計画」を共同執筆し、欧州議会の進化する著作権問題に関する協議出版物March of the Spidersを執筆しました。彼は政府や企業に新技術の進化と発展について助言します。

ムーアズは「破壊的革新」の専門家と見なされています。その結果としての市場と社会的な影響で、初期の技術を急速に混乱させ、置き換えてしまう可能性がある技術の導入。情報モデルの拡張が強力な分析ツール、クラウドコンピューティングモデル、およびプロセッサ速度の高速化に収束するにつれて、彼は情報セキュリティと「ビッグデータ」のトピックについて幅広く書いて講演しています。

ムーアズはZentelligence Research Ltdのマネージングディレクターであり、毎年国際eCrimeコンGRESの議長を務めています。リサーチグループの元最高経営責任者兼会長である彼は、ビザの年次ペイメントカード業界PCI/DSSヨーロッパ、ドバイでの「エミレーツフォーラム」を含む、多くの著名なITユーザーグループおよびフォーラムおよび会議で議長を務め、発表しました。、'中東電子政府とecrime会議。彼はミラノでのIDG EuropeのセキュリティカンファレンスGartnerのIAMロンドンのQE IIセンターでの英国法務省のカンファレンスで基調講演をしました。

情報セキュリティと破壊的なテクノロジーの両方のトピックについて頻繁に発表している彼の専門分野と関心分野は折衷的で、政治、ソーシャルメディア、ビッグデータecrimeおよび航空などです。

首相としてトニーブレアの期間中に外務&連邦事務所と英国貿易投資を支援し、彼は技術と電子政府「大使」として英国政府の電子エンボイのオフィス、（内閣府）を代表した。リオからリヤドまで、世界中の中東GCC欧州連合、および国際政府のイベントや会議での発表とスピーチ。

元の「未来派」思想家として、ムーアズはBBCニュースとスカイニュースに定期的に出演し、チャンネル4ニュースITV CNN CNBCとブルームバークのテレビとラジオのアナリストと技術のエキスパートとして呼ばれてきました。

彼は、オンラインスパイ、ハイテク犯罪、および情報セキュリティの問題に関する専門知識で広く知られています。彼は毎年国際的なecrime会議を促進し、議長を務め、かつてはTackling Organized Crime会議の議長を務めました'Trusted Advisor'の資格で頻繁に活動している彼の多くのクライアントにはSymantec Microsoft Fujitsu Centrica Gartner SageおよびKPMGが含まれています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988